

# みよた

長野県御代田町  
議会だより

No.124

令和3年  
6月定例会  
2021

2年ぶりの運動会  
(南小学校)

## 主な内容

所管事務調査 …… P 6

議員が町政を問う … P 7～11

委員会レポート …… P12～13



# 令和3年 第2回 定例会

6月定例会は6月4日に招集され、14日までの11日間の会期で開催された。  
専決処分事項の報告7件、事件案1件、条例案6件、補正予算案4件、報告3件で、町側から提出された議案18件を原案どおり承認・可決した。

## 質 疑

### 令和3年度補正予算

**Q** 社会福祉協議会の施設環境整備補助金130万円の内容は。

**A** 社会福祉協議会にボランティア活動支援センターを開設する。それに伴い、ユニットハウス、パーティション、ラックの購入及び相談室の設置などの費用である。

**Q** コロナワクチン接種の紹介派遣委託料380万5千円の委託内容は  
**A** ワクチンの集団接

種を適切に実施するために、看護職3名を6カ月間確保する費用である。

**A** なお、集団接種の契約内容は、ワクチンの溶解、充填、予診票の内容確認などである。

**Q** 無電柱化推進市町村長の会、負担金3千円は、無電柱化を目指す方針か。

**A** 将来の道路整備において、国策の動向の把握や会員同士の情報交換等から得た技術的な知見を生かしたい

めに入会した。

**Q** 社会資本整備総合交付金事業の大きな減額理由は。また、交付率及び減額による計画変更は。

**A** 舗装修繕を予定した十石馬瀬口線の箇所などは、内示率4%と大変厳しく、道路改良関係の内示率も27%と低調だった。  
また、2つの通学道路への歩道設置の重点事業も、ともに内示率61%の結果であった。よって、今年度の施工は、それぞれの内示率により縮小となるが、工事内容は変えず期間のみの延長をせざるを得ない。



道路整備が望まれる七口線

### 専決処分 令和2年度補正予算

**Q** 住民個人番号カードの交付の状況と目指す達成率は。

**A** 5月31日現在で住民個人番号カード交付率は、4千51枚の発行

で交付率28・5%である。国は、2022年度末までに、国民の取得を目指しているのが、当町においても時間外開庁・休日開庁を実施し、全住民の取得に向け取り組む。



初日①



最終日



初日②

これからは手放せない!  
**マイナンバーカード**

もともと備にあなただけの番号入り! 「身分証明書」として使えるよ!

うららのにチップにあなた本人であることを証明する、「電子証明書」が入っているよ!

暮らしを便利に! マイナンバーカード!

- 身分証明書になる! マイナンバーカードの取得が完了したら、マイナンバーカードを提示すれば、マイナンバーカードが身分証明書として使えるよ!
- 各種証明書をコンビニで取得できる! 地域のコンビニやオンラインで申請できるよ!
- 自治体ポイントで買い物ができる! 地域のコンビニやオンラインで買い物に使えるよ!
- 健康保険証として使える! 2021年3月31日からスタート! ビックがおすすめです! とっても便利!
- スマホ・パソコンでサクサク! オンラインで申請や変更ができるよ! 子育て支援に役立つサービスもたくさんあるよ!

議案名等	議員名簿	出席者数	賛成	反対	退席	評議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
							内堀善代志	荻原謙一	茂木重幸	古越雄一郎	池田るみ	井田理恵	徳吉正博	小井土哲雄	仁科英一	池田健一郎	古越弘	笹沢武	市村千恵子	五味高明
「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める陳情		13	12	1	0	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書		13	12	1	0	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、同…同意、採…採択  
 ※議長は採決に加わりませんので、「-」で表示します。(議長 14番 五味 高明)

## ■全会一致の議案など

専決処分
<b>専決処分事項の報告について（御代田町町税条例等の一部を改正する条例）</b> ⇨住宅ローン控除の特例の延長など、コロナ禍を鑑み納税者の負担を軽減するもの
<b>専決処分事項の報告について（令和2年度御代田町一般会計・各特別会計補正予算案）</b> ⇨質疑：2ページ
条例の改正等
<b>特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案</b> ⇨立地適正化計画策定委員会設置にあたり報酬を規定するもの。
<b>御代田町手数料徴収条例の一部を改正する条例案</b> ⇨個人番号カード再発行の手数料について、所要の改正をするもの。
<ul style="list-style-type: none"> <li>御代田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案</li> <li>御代田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案</li> <li>御代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案</li> <li>御代田町個人情報保護条例の一部を改正する条例案</li> </ul> ⇨上位法令等の改正により所要の字句を改正するもの。
予算
<b>令和3年度御代田町一般会計・各特別会計補正予算案</b> ⇨質疑：2ページ、委員会審査：12～13ページ
陳情・意見書
<b>「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める陳情</b> ⇨4ページ
<b>さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書</b> ⇨4ページ
その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度町単独G I G Aスクール構想ドリル学習用ソフト購入契約について</li> <li>令和2年度御代田町土地開発公社事業報告、財産目録、貸借対照表及び損益計算書の報告について</li> <li>令和2年度御代田町繰越明許費繰越計算書の報告について</li> <li>令和元年度御代田町事故繰越し繰越計算書の報告について</li> </ul>

### 表紙の写真

### 2年ぶりの運動会（南小学校）

6月5日、2年ぶりに運動会が開催されました。  
 昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大から中止となりましたが、当日は晴天に恵まれ、元気いっぱい競技が行われました。  
 1年生の玉入れでは、小さな手で玉を拾い、高いかごへ一生懸命に玉を入れる姿やダンスに思わず笑顔になり、大きな拍手を送りました。

# 陳情は、こうなりました

陳情名	陳情者	趣旨	委員会意見	担当委員会	本会議結果
「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める陳情	長野県教職員組合佐久支部 御代田町単組単組長 山浦 千文	コロナ禍や、新学習指導要領、貧困・いじめ・不登校への対応など、課題が山積する中で、ゆたかな学びや、学校の働き方改革を実現するためには、さらなる少人数学級推進等が不可欠である。	○採択 ・県では、小中学校は35人学級となっているが、コロナ禍においては30人学級を目指すべき。 ・義務教育は国の責任であり、少人数学級の推進と教育予算の増額は子供たちの育成のために重要。	総務 福祉 文教	全会一致で <b>採択</b>
「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める陳情	同上	平成18年に義務教育費の国庫負担割合を2分の1から3分の1に引き下げたため、地方財政を圧迫し、教育の地方格差の拡大が懸念されている。義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充が必要である。	○採択 ・国庫負担が2分の1に戻れば、県や町の負担軽減になる。 ・教育の機会均等のための財政措置は国の責任により対応すべき。	総務 福祉 文教	賛成多数で <b>採択</b>

## 国へ意見書を提出しました

さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書

どの子にも行き届いた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること。また、複式学級の学級定員を引き下げること。  
【提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】

義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

教育の機会均等とその水準の維持向上のために、必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に還元するなど拡充すること。  
【提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】

# 7月1日 令和3年 第1回 臨時会 開催 全議案について全会一致で可決

### 補正予算

#### 令和3年度御代田町一般会計補正予算案

地域女性活躍推進交付金事業（つながりサポート）などを実施するもの。

### 条例改正

#### 御代田町子ども・子育て会議条例を制定する条例案

小規模保育事業所開設に向け、利用定員を定めるための意見聴取をするもの。

### 事件案

#### 訴えの提起について

### 専決処分の報告

#### 児玉地区町道冠水に伴う車両損傷事故に係る損害賠償について

# 進めています！議会改革

## 議会改革

御代田町議会では、議会活動の活性化と効率化をめざした議会改革の一環として「議会改革検討委員会」と「タブレット導入検討委員会（町＋議会）」を設置し、議会の活性化と議会力の向上を図るため、議論などを進めてきました。

その活動の一部を報告します。

### 議会改革検討委員会



1. 議員報酬の見直しについて、特別職等報酬審議会を開催するよう、議長に報告しました。（町への要請は議会だより123号8ページ）
2. 予算・決算特別委員会の設置は、今後の課題としてさらに研究することとしました。

なお、当初予算について、議会開会前に新規・主要事業の説明を全員協議会で受け、一般質問通告に反映できるよう議長に報告しました。

### タブレット導入検討委員会



6月定例会よりタブレットを導入しました。今まで紙で配布した会議資料をタブレットで閲覧できます。

6月と議会改選後の9月、12月定例会は、紙資料とタブレットの併用ですが、来年3月定例会よりタブレットのみで議会を行う予定です。

会議資料以外に各種データの閲覧が可能となり、今後、町民の皆様への説明もタブレットを活用したわかりやすい説明が出来るように心がけます。

# 所管事務調査

常任委員会は、その部門に属する事務に関して調査を行う権限を有しています。「所管事務調査」は、町から提案された予算案や条例案などの議案を審査するのとは異なり、常任委員会が自主的にテーマを設定し、調査を行うものです。

この度、約1年間の調査結果をまとめましたので報告いたします。  
※提言書・報告書はQRコードからご覧いただけます。



## 町民建設経済常任委員会

### 可燃ごみの

### 減量化について

### 提言書を提出

委員長 池田 るみ



「可燃ごみの減量化」を活動のテーマとして調査研究を進めてきました。先進地の視察や町民へのアンケートを実施し、協議を重ねた結果、可燃ごみの減量化の提言書を作成し、議長への報告の後町長へ提出しました。可燃ごみの減量化を進めるには、費用対効果では計れないSDGsの達成に向けて、循環型社会の形成は重要と捉え、雑紙・剪定枝・草木の資源化に向けた施策の展開に期待し提言をしました。

#### 1 雑紙の分別

雑紙分別を一層進めることにより経費削減に努め、佐久平クリーンセンターへの可燃ごみの搬入量を減らすよう4項目。

#### 2 剪定枝・草木の処分

今までは「ごみ」として扱っていたが、今後は資源としてリサイクルすることについて2項目。

## 総務福祉文教常任委員会

### 空き家バンクを

### 起点とした移住定住の

### 促進に向けて

委員長 井田 理恵



「空き家バンクを起点とした移住定住の促進について」をテーマに、一年間の事務調査を行いました。町内のバンク登録の空き家物件の現況視察、町担当課からのヒアリング、議員間討議で課題と解決案を探ってきました。先進地視察は、町担当課・地域おこし協力隊と一体で、他の調査も有効に連携が果たせました。議会一般質問に活用がされ、これら得た知見は、必ず今後の糧となると捉えます。

#### 概要まとめ

空き家バンク課題 | 売却、賃貸が厳しい物件が残っている現状で町のイメージダウンになりかねない。未登録の潜在物件の存在がある。

方向性 | 不良物件へのガイドラインの検討やプロによる空き家相談会の開催が望まれる。主な議員間討議内容と調査資料は、まとめて提出致しました。



井田 理恵 議員

**問**

今般、ワクチン接種を主とした対策事業で理事者の責務は重大となっている。内からの分権を促す自治体の国政関与が謳われるが可能性は。

**答**

町長 5月に河野太郎大臣とのオンライン会議で、集団接種会場へ来場困難者のタクシー利用補助の要望をした。

**問**

国交省×ニユーの無電柱化推進市町村にも参加した。機会を積極的に捉え、町づくりを担う提言や働きかけをしていきたい。

町民参加の審議会では数の構成



無電柱化した小諸市相生町

上、意見が反映されず形骸化の懸念が生じる場面がある。公正な意思決定への調整を望むが。

**答**

町長 各種諮問機関の主体が形骸化してはならないので改めていく。

**問**

男女共同参画の視点を含めた役場のマネージメントは。

**答**

町長 女性の意思を欠いた意思決定は正当性に欠ける。女性職員も役場組織の中心を担う事が町政推進になる。

トップマネージメントは効果的に進んでい

副町長が今捉える行政の不易流行とは

町の発展と町民福祉の実現へ改革と改善

問 役場奉職の実績での行政の不易流行とは。

副町長 昭和31年御代田町が誕生、人口は同35年に8千145人で、現在1万6千人近くとなり60年で

2倍となった。その間30年間は、長期振興計画を中心に計画行政に携わってきた。大変革の時代の今、町の発展と町民福祉と

いう不易の価値を実現するため改革・改善で

新たな町を創造する。基礎学力の定着と不登校の関連は

関係性は重大だ

問 基礎学力の定着と不登校の関連に対する心配の声には。

協力している。分かる授業を展開し今後最大限努力する。

**答**

文科省の不登校全国調査で、要因に学業不振7・2%とある。関係性は重大だ。

当町も学校内チームで保護者と共に取り組んでいる。教育委員会とは関係者、専門家で学校に

内からの分権を促す国政関与へ可能性は機会を捉えて提言・働きかけする



人間力を高める家庭生活の手引き



内堀喜代志 議員

# メンタルヘルスが原因の療養退職者の実態は

## 令和2年は退職者6名で3名は年度内復帰



**問** 役場の複数の職場でみられるメンタルヘルスが原因と思われる療養退職者、長期休暇者の人数、要因などの実態は。

**答** 総務課長 令和2年度中の退職者は1名、その職員も本年3月から復職をし、現状では休職している職員はいない。1カ月以上の長期療養休暇者は、令和2年度中は、先ほどの退職者を含め6名、うち3名は年度内に復帰をしている。

長期療養休暇を取得する職員は、メンタル的な要因が多くなっている。

**問** 役場で産業医もいる中、具体的にどのような対策を取っているのか。

**答** 町長 私が就任する前と後で、個々の仕事により出す成果について、厳しさが増している面があるのではないかと思う。町民の正当な要求に応えるに当たり、むしろ

過去が緩やか過ぎた。これまでが甘過ぎたと感じる部分もあることは事実だ。

一方で、やりがいを持って仕事をできる環境を担って大いにやる気を見せてくれている。また、成果を出してくれている職員がいることも事実だ。評価のされ方が変わ

ってきていることに起因して何かが起きていくという感じは、今のところはしていない。また、不調を訴える職員の年齢層にも大きな偏りは無い。

精神的な不調、精神の病気になる場合、まずは業務や家庭環境など、トラブルの元となっている事象からの緊急的避難は必要だ。

3カ月程度の休息が必要であるというのが一般的な見解だ。町として必要な研修内容を見極めて、役場職員として必要なマインドセットを身につけてもらえるように努力する。

**消防団の装備と団員手当の改善は**

**特別職報酬等審議会などで見直しをする**

**問** 消防団の装備予算と団員手当の現状と改善に向けた施策は。

**答** 消防課長 消防ポンプは、長期振興計画に基づき更新を図る。団員の待遇改善は、新たに各分団の運営に必要な経費を支給する体制の整備を図り、令和4年度からの実施に向け、現在検討している。

面的な見直しを行う予定である。

報酬については、本年度、特別職報酬等審議会などを開催し、全

※他に、「役場業務のICT推進について」の質問をしました。



メンタルヘルス



消防団の訓練



市村千恵子 議員

**問** ワクチン接種予約・接種の状況と課題は。

**答** 保健福祉課長 集団接種の状況は、6月3日現在、1回目の接種が済んだ方は1千94名、そのうち2回目接種終了した方が482名である。予約電話のつながりにくさが町にも寄せられており、改善を図っていきたい。

**問** キャンセルが出た場合の対応と接種者の選定は。

**答** 保健福祉課長 全戸配布の予約開始のお知らせに記載し、募集を行い39名の登録がある。また会場

内で従事する職員に接種をしている。

**問** 65歳以上の高齢者接種終了の見通しは。接種したい人の接種漏れは。65歳以下の接種の見通しは。

**答** 保健福祉課長 希望する全ての



ネット予約のサポート（役場町民ホール）

高齢者の2回の接種は、おおむね7月中旬には終了できる。接種は、本人の意思で行うもので、希望者全てが接種できるよう務めていく。

65歳未満は、対象者数9千228名で予約の集中を避けるために、対

**NPO法人御代田町はつらつサポーターの町の位置づけは**

**活動が発展できるように町としてサポート**

**問** 運営補助が50万円に減額となった理由は。前年同額の支出をすべきと思うが考えは。はつらつサポーターの町の位置づけは。

は。

象年齢を区切るなど進め方を検討している。接種券の発送は、6月8日の予定である。

**問** 今後の予約方式を日時指定にする考えは。

**答** 保健福祉課長 これまで構築し

てきた現在の予約方法を変更する考えはない。

**町長** 物事に一長一短があるなかで、当町の規模では、このやり方がベターだと思う。

**答** 保健福祉課長 今年度は、昨年度までの半分だが、福祉有償連送の一部を町の補助金から介護保険制度の国や県の交付金等を活用する地域支援

事業に切り替えたためで、送迎車3台の車検代や保険料も必要経費で組み込み、試算では同額か若干増える見込みである。

町におけるこのサポート

ーターの位置づけは、今までは変わっていない。**町長** 活動がより発展していくように、町としてもサポートできればと思っている。

# ワクチン接種の予約方法の改善を 変更はしないが対象年齢を区切るなど検討



買い物などの移送支援



荻原 謙一 議員

# 町道・七口線の見通しは

## 用地交渉と併せて道路改築工事も進める



**問** 町道・七口線の進捗状況は。

**答** 建設水道課長

平成30年度から令和4年度までの5年間で、延長790m、全幅員9・25m、うち片側歩道2・5mで現道を拡幅し、事業費3億8千万円で整備する計画である。

令和2年度は、用地取得にあたり、不動産鑑定や建物補償物件調査を実施し、その後、国土交通省の交付金の内示額が低かったものの、道路用地の取得と一部改築工事に着手する予定だったが、コロナ禍の影響などもあり

計画どおりに進められなかった。

今年度は、前年度からの繰り越した分も含めて、用地補償契約と工事発注に向けて、用地交渉にあたっている。現在は、全地権者の3分の1の町民との用地補償契約にこぎつけたところである。

**問** 今後の道路整備の見通しは。

**答** 建設水道課長

本年度は、さらに事業用地の全体の3分の2まで確保し、道路改築工事も併せて発注して先へ進めていきたいと考えている。  
台風19号やコロナ禍

等の影響により、5カ年計画の最終年にあたる令和4年度での全線供用開始は厳しい状況にはあるが、国の補正予算や経済政策などにより、条件の整った事業があれば切り替えていくことも視野に入れながら、財源確保に努



整備が遅れている町道・七口線

め、早期完成に向けて取り組んでいく。

### 部活動改革で地域と学校との連携は

#### 準備委員会を設け見通しを持って進める

**問** 中学校の部活動における外部指導者、部活動指導員の現状は。

**答** 教育次長 外部指導者の役割は、

主に部活動に対する専門的な技術指導となる。部活動顧問の先生と連携や協力を得ながら、コーチ的な役割として現在4名の方に技術指

導をお願いしている。

部活動指導員は、外部指導者ではできなかった単独での大会などへの引率ができるようになり、本年度から2名の配置をして、教員の働き方改革の一環として、教員の負担軽減を図っている。

**問** 部活動改革で地域と学校との連携は。

**答** 教育次長 文部科学省は、昨年9月に令和5年度以降、

休日の部活動の段階的な地域移行を図る方向を打ち出している。この方向を踏まて、当町でも学校、社会体

育や社会教育関係団体、教育委員会がトライアングルな協力関係を組み、準備を進めていきたいと考えている。  
具体的には、それぞれの代表からなる準備委員会を設け、できる部分と取組める部分、これら整理すべき部分を洗い出して見通しを持って進める予定である。



部活動(女子バスケットボール部)



池田 るみ 議員

# 男女共同参画計画の策定の考えは 令和4年度中の策定へ取り組む



**問** 国では、第5次男女共同参画計画が策定され、県においても策定が進められている。町の計画策定の考えは。

**答** **企画財政課長** 男女共同参画、ジェンダー平等の推進へ令和4年度中の策定に向け、本年度より取り組んでいく。

**町長** 県は平成13年に最初の計画策定をしているが、町がまだ策定されていないことは遺憾である。魂のこもった計画ができるように努めていきたい。

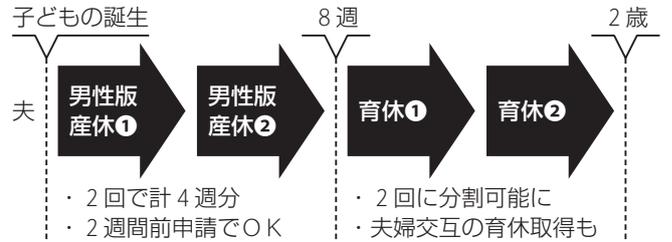
**問** 男性職員の育児休業の取得状況は。

**答** **総務課長** 現在まで男性職員の取得はなく、男性の積極的な育児参加が進んでいる状況ではない。

**問** 職員の育児休業制度の周知や研修、相談窓口は。

**答** **総務課長** 制度の詳しい説明を含めて個別に相談を行うように配慮する。性別に偏った担当職務や働き方に対する意識改革を進め理解を含めていきたい。相談窓口は、総務課となる。

## 新たな男性育休のイメージ



**問** 産前講座の両親学級の開催の考えは。

**答** **保健福祉課長** 平成21年から開



妊産婦乳幼児健康相談

催をしていたが平成26年度で休止をしている。妊産婦乳幼児健康相談は、両親の参加を受け入れていたが、新型コロナウイルスにより各家庭1名に制限している。今後は両親での参加の再開や新たな事業の企画など検討したい。

**奨学金返還事業の導入の考えは**

**様々な状況を踏まえ検討していく**

**問** 休止をしている奨学金の償還状況は。

**答** **教育次長** 6名が償還中で、現時点で滞納者はなく、令和5年度に償還が終了する予定である。

**問** 休止をしている奨学金の再開や給付型奨学金の導入の考えは。

**答** **教育次長** 学生を取り巻く状況や景気の動向、定住対策、企業が求める人材確保の必要性が生じた

場合など、様々な状況を踏まえ新たな制度について検討していきたい。

**問** 奨学金返還支援事業は、貸与型奨学金利用者の負担軽減や地元、地方への移住促進と地域産業への人手不足の解消にもつながる。導入の考えは。

**答** **教育次長** 給付型奨学金制度の導入と同様に、様々な状況を踏まえて検討していきたい。

(審議内容の一部を掲載しました。)

## ワクチン接種 順調な滑りだし

### 総務福祉文教

#### 令和3年度一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策費の増額の理由と内容は。

**A** ワクチン接種の効率的、円滑な実施を進める。

集団接種とは別に、個別接種専用のコールセンターを6カ月間設置し、業者に委託する。

看護師の確保については、ナースバンクから派遣も予定している。

集団接種への移動手段がないという方には、タクシーでの送迎サービスを行う。このサービスについては、全戸配布のお知らせで明記している。



集団接種会場 エコールみよた

コミュニティ助成事業補助金530万円は、塩野・児玉・一里塚区とのことだが、その他に申請した区はあるか。

**A** 豊野・馬瀬口区の自主防災組織から申請があったが、以前に両区は採用されているということで不採択となっている。

職場研修に講師をヤッホーブルーイング社に依頼した理由と内容は。

**A** ヤッホーブルーイング社は、働き甲斐のある会社ランキングで常にランクインされており、普段から他企業への研修に講師を派遣している。全職員を対象に、全4回の研修を計画している。内容としては「働き甲斐のある雰囲気の良い職場づくり」を課題に、チームビルディングの関係でどのように皆で成果を出していくかという研修である。

ふるさと納税の返礼品で、町内の宿泊を入れていくということだが、対象となる施設は。

**A** 町旅館民宿組合に加入している施設を検討している。概ね8施設になるのではと考えている。

防犯カメラの修繕料金について、複合文化施設と博物館の大幅な差額の理由は。

**A** 博物館内では重要文化財、長野県宝、あるいは琥珀品などを展示している。

さらに、閉鎖的な空間で展示の雰囲気を出すために照明を薄暗くしているので、解像度の高い、高機能の機種を設置したい。



縄文ミュージアム 展示室



委

員

会

# 児童館にインターネット設備を設置

## 町民建設経済



大林児童館

大林・東原児童館にインターネット環境設備の設置とあるが、それぞれの台数は。

### 令和3年度一般会計補正予算

雑紙<sup>ざつがみ</sup>分別用の紙袋配布予算が49万円計上されている。今回2度目となるが何枚、どのように配布するのか。

A 前回は各戸3枚ずつ配布した。今回も同じく3枚ずつ、合計1万5千枚を計画している。一層の分別資源化をお願いしたく、チラシなどわかりやすい資料も併せて配布したい。

A 児童クラブの登録者のうち1日の利用者数を考慮し、大林児童館は2台で、東原児童館は1台の計画である。

やまゆり・雪窓保育園において、かねてより職員のメンタルヘルスによる長期療養休暇が課題となっている現状はどうか。

A メンタルヘルスによる長期療養休暇中の職員は1名である。

井戸沢最終処分場脇修復工事が補正計上されているが、その理由は。

A 令和2年の豪雨により、通路のガードレール、フェンスが滑落してしまつたもので、その後の調査で路肩を堅固にするための土留め工事が必要となつたので計上した。

工事は、この災害の原因となつた児玉用水の本復旧工事と併せて、町単独費用で実施する。工事時期は調整中である。

社会資本整備総合交付金の舗装修繕工事の内示率が非常に低くなつている。道路改良工事を重点的に実施し

ていくのか。

A 国土交通省の方針は、交通安全対策を重点事業としている。従つて、舗装修繕事業の内示率低下は今後も続く見通しである。なお、橋梁については健全確保のため内示率が高い。舗装修繕工事は優先箇所を精査し、町単独費用と併せて実施していきたい。交通安全のための歩道設置の道路改築となる七口線と記念病院とシチズンマシナリーの間にある谷地沢大塚線を優先して進めたい。



井戸沢最終処分場脇通路

みんなの  
声

旅館民宿組合  
組合長 猿田 信一さん  
(栄町)

御代田町旅館民宿組合は、発足し三十六年現在十一施設が加盟し、観光誘客宣伝事業と宿泊業の適正な運営の確保を目的として活動しております。

2019年の台風災害・『新型コロナウイルス感染症』により当業界は深刻なダメージを受けており、昨年5月に『新型コロナウイルス』感染拡大に伴う経営支援を求める請願書を議員方のご協力を賜り提出し、



受理して頂きました。衷心より御礼申し上げます。

また本年4月に、ふるさと納税の返礼品として『御代田町旅館組合加盟店宿泊等利用助成券』の発券契約を締結させて頂きました。

御代田町の魅力を感じて頂く機会に貢献し、安心安全で心地良いサービスの提供を心掛け、町の発展に寄与できるよう活動して参ります。

町民皆様は御代田町に魅力的な宿泊施設がある事を知って頂ければ幸いです。



商工会  
会長 土屋 圭市さん  
(上宿)

商工会は地域の小規模事業者の支援を目的とした団体で、全国津々浦々に1千660団体あり、県内には69団体あります。我が御代田町商工会は283体（令和3年6月）の会員様によって支えられています。

商工会の活動は「行きます」「聞きます」「提案します」をモットーに事業者の皆様が多方面に渡る経営相談や企業支援などの業務を中心に、コロナ禍で苦戦す

る事業者のお役に立つ為の融資あっせん業務や、国・県・町よりの施策の周知、活用推進事業などを通して、「地域の商工業の発展に寄与する」ための組織です。

また龍神祭や寒の水などでの「おにかげうどん」普及事業や駅前イルミネーション設置や町からの委託をうけ「みよたんプレミアム付商品券」販売なども実施しています。

今後も会員数を増やし組



プレミアム付商品券の販売

織を活性化しながら地域社会のお役に立っていきたいと思しますので、よろしくお願ひ致します。

## 編集後記

昨年から猛威をふるうコロナウイルス感染症の収束は未だ見えませんが、ワクチン接種が始まり希望が出てきました。

しかし、接種対象の国民全体が2度の接種を終えるのは11月との見通しでしたが、ワクチンの供給減で厳しい状況です。感染拡大の波が来ないことを願うばかりです。

御代田町議会は、今年の9月が改選となり、現在の広報広聴委員会では最後の発刊となります。読みやすく、活動内容をわかりやすく手に取って見ていただける紙面を目指しています。

市村千恵子

## 広報広聴常任委員会

委員長 荻原 謙一  
副委員長 内堀喜代志  
委員 市村千恵子  
委員 仁科 英一  
委員 井田 理恵  
委員 池田 るみ  
委員 古越雄一郎  
委員 茂木 重幸